

第2次 宝達志水町地域福祉活動計画（案）
パブリックコメントによる意見募集の結果について

令和5年2月

宝達志水町社会福祉協議会

地域福祉活動計画の策定にあたり、町民の方々から幅広いご意見等をいただき計画に反映するため、第2次宝達志水町地域福祉活動計画(素案)を公表し、意見募集を行いました。そこで提出されたご意見の概要とそれに対する社会福祉協議会の考え方を公表します。

1.パブリックコメントの実施状況

意見募集期間	令和5年1月4日～令和5年2月2日		公募方法	社協公式ホームページ,社協公式FB, 社協だより	
募集方法	持参,メール,FAX	意見提出者数	3人	意見数	5項目

2. 寄せられた意見及び意見に対する町社協の考え方や対応

	該当箇所	意見の概要	町社協の考え方・対応
1	<第2章 地域の福祉課題とニーズ> P11 課題7 居場所や集う場・社会参加の機会の不足	出かけたりやちょっと寄って話を聞く場所が不足しているだけでなく、自分の悩みをうまく人に伝えられない人も多いと思う。話したい人が集まる場所だけでなく、悩んでいるのは自分だけでないと思えるような、人の雑談を聞きあえる場所づくりと、的確なアドバイスや、支援につながる機関との連携・地域づくりを進めて欲しい。	地域における居場所づくりに関しては、活動計画のP.34の<行動目標5>の事業1「ふれあいの居場所・機会づくり」に掲げているとおり、誰もが気軽に立ち寄れる交流・福祉の拠点となる場を各地域に確保し増やしていきたいと考えております。また、相談や悩み事への対応としては、P31の<行動目標2>の取組事業として掲げている臨時心配ごと相談窓口を、地域の居場所を巡回しながら開設する等により対応してまいります。
2	<第4章 具体的な推進事業(事業実施計画)> P.19~38 各行動目標に掲載している事業について	新規事業として掲げられている10の事業を、計画期間中に実施できるのか危惧している。相当頑張らないと難しいのではないかと。	計画に掲げた事業は、作業部会で提案された取組等を可能な限り実現できるよう事業として取りまとめた事業となります。社協の現状としてはP.32に掲載しているとおり、兼任体制が避けられない人員配置となっているため地域活動のマネジメントとしての役割や地域課題への対応が十分に果たせておりませんが、地域福祉専任のCSWの配置について、今後町と協議しながら人員体制を整え、新たな事業に取り組んでまいりたいと考えております。

3	<p><第4章 具体的な推進事業（事業実施計画）> P.19～38 各行動目標に掲載している事業のうち【継続】【拡充】としている事業について</p>	<p>第1次計画期間中に社協が実施した事業（地域サロン連絡会、福祉体験、ボランティア養成講座など）の実施状況がわかる写真も掲載してはどうか。</p>	<p>町民の皆様に興味をもってご覧いただける計画とするためにも、いただいたご意見を参考に、写真やイメージ図等を計画に追加（挿入）します。</p>
4	<p><第4章 具体的な推進事業（事業実施計画）> P.19 基本目標1 行動目標1 事業1 「相談支援相互ネットワーク事業（新規）【重点事業】について</p>	<p>ネットワークをイメージできるイラストや図を掲載したほうがわかりやすいのではないか。</p>	
5	<p><第4章 具体的な推進事業（事業実施計画）> P.36 基本目標4 行動目標1 事業1 「小地域福祉活動計画策定事業」について</p>	<p>私が暮らす区では、区役員・民生委員・健康づくり推進員が交代し、地域づくりの機運がしぼんでしまった。</p>	<p>当該事業については、小地域活動計画づくりの必要性や計画を策定する意義などを地域の方々に知ってもらうための説明会を令和7年度から開催してまいりたいと考えており、そこでは地域で活動されている役員等の方々だけでなく、広く地域住民の方々に参加いただくことによって、役員等の交代や民生委員改選にも対応してまいりたいと考えております。</p>